

# 2学年通信

## Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 58号 通算 122号

2016.9.15 (木) 発行

### 南陽高校で学んだことを思いつくまま書いてみた 其の一

文責 横山

9月13日(火)山形県主催の進学重点校会議が南陽高校で開催され、廣瀬先生や芳賀先生と共に参加してきました。南陽高校の第一印象は女生徒が多いことです。南陽高校は前身が宮内高校と赤湯園芸高校です。両校とも女子の多い高校だったことを思い出します。また、何より印象的だったのは、生徒達が明るく爽やかな挨拶をしてくれたことです。

ご存じの通り？私はドス黒く・坊主・ヒゲなので、実はコンビニなどに入店すると他のお客から避けられますし店員さんも異様に親切です。このことに気がつき、応用したのが「派手目のスーツ着用とサングラス」です。この装いで街を歩くと、私の前に「自分専用レーン」が出現するので本当に楽です。この夏、理数科諸君と共に訪れた神戸や大阪でも試してみましたが、本物の方々から鋭い視線を向けられるという危険も味わいました。今、西の方はキナ臭いので、野球部や柔道部などの「坊主諸君」は普通科関西キャリア研修では注意して下さいね？

話は戻ります。こんな私に南陽高校生は、動揺することなく・こちらの顔を見て・大きな声で・笑顔と共に「こんにちは！」と声をかけてくれるのです。私は「南陽高校大好き♡」になるのに1秒もかかりませんでした。あらためて「挨拶の大切さを実感する」とともに、米興生は少し負けているかな…と悔しい思いにもなりました。生徒諸君は「松田修先生」の講演を思い出して下さい。先生は「海外の企業に笑顔と挨拶で採用されたかな」と話してくれたこと。挨拶は世界共通語だということは、昨年旅行した南北アメリカでも実感しました。また「こんなトコロに日本人」的な番組に出演される方々は総じて笑顔が印象的です。

ちょっと話題外れますが、この手の番組が多いのは、(私も含めて)海外旅行または海外生活への憧れを持つ人が多いからなのだろうと思います。戦前戦後、ブラジルやアメリカなどに多くの日本人が移住しました。国土が狭く生活が苦しかったという理由もあるでしょうが、日本は島国故、海の向こうの地への憧れが遺伝子に組み込まれているのかもしれません。坂野先生は海外青年協力隊でパプアニューギニアに行きましたし、私の友人である〇農業高校の〇田先生は「ワーキングホリディ」でオーストラリアからインドまで、2年間働きながら旅をしたそうです。若者が海外に出るとき、海外留学以外では上記の2つが最もメジャーな選択肢です。ワーキングホリディを知らなかった人もいるかもしれないので、いつかじっくり説明しますね。

脱線ばかりですが、今回のタイトルもいいですね。さて挨拶に戻ります。生徒諸君は挨拶の大切さは、「耳タコ」になるほど教え諭されてきたはずです。きっとそうだろうと思うから本学年通信では「挨拶しましょうねエ」なんてエンディングで締めたりしません。その深層に潜む「挨拶ができない原因」と「その対策」について考察してみようと思うのです(本当かよ)。

このような「壮大な命題」の場合には帰納法が有効かもしれません。ここ数年？挨拶について考えたことを(思い出して)列挙してみると、

- 1 コンビニで買い物をしたとき、店員さんに挨拶をすべきかどうか迷う。
- 2 コンビニの店員さんの挨拶が事務的に感じる。
- 3 嫌いな人には挨拶をしたくなくなる。または自然にできない。
- 4 挨拶をするのは勇気がいる。初対面の人(や知らない人)には尚更だ。
- 5 お知り合いになりたくて挨拶したけど無視された(昔、若い頃?)。
- 6 家族には挨拶しない人が多い。特に早朝・寝起きに不機嫌な高校生がいる。
- 7 赤湯中出身者には大声で挨拶してくれる生徒が多い。
- 8 米興野球部は立ち止まって帽子を脱いで挨拶してくれる(軽くでいいよ)。
- 9 米興サッカー部は遠くからでも挨拶してくれる(目がイイのかな)。

1については、今も日々迷う。他のお客さんを見ていると、商品やおつりをもらうとき無言の人が多し。しないのは失礼な気もするが、お客さんも多いので、しない方が店員さんのためになるかとも思う。私はコンビニで働いたことが無いので、ぜひ経験者の方(保護者の皆さんとか)から教えて頂きたい。おそらく今夜もコンビニで迷うはず。2について。そのよう感じる人は多いが、そうでない人も少なからずいる。ただし、挨拶がおざなりだからといって文句を言うもおかしいし(ちゃんと商品売ってくれるのだから)、素敵な挨拶や笑顔だったからといって「君のこと好きだぜ！」なんて言うてはいけない(単に商売ですから?)。このことで私が実践しているのはレシートのその後。接客の是非を示さなければという責任感から、「是」の方のレシートは財布の中に、「非」の場合はレシート置き場にサラリと置く。これを書いて読んだ皆さんの思いに不安になりますが、少なくとも私は「自分の仕事」に対して評価が下されることを(好きではないけれど)真摯に受け止めて次回に活かしたいと思うから。それは、お金をもらっている以上、アルバイトだとしてもプロだと思うから。そんな私のシグナルを受け取ってくれる人は1%もないと思うけれどね。そんな変なところが私にあるのです。この件についても経験者の方に聞いてみたいです。3について。これは最近、ある友人が「嫌いな人には挨拶したくないけど、それは社会人として常識無いと思うからムリしてする」と言ったことが印象的だったから。まあ、嫌いや苦手、追い目のある人とは会うのも避けたい心理があるし挨拶もそうだと思う。けれど、それとこれを分けるのが常識。さて4について。本当に挨拶は「勇気がいること」だと今も思う。だから、できるようになりたいならば訓練が必要だとも思う。その対象として1つの例だけれど、セブン前のガソリンスタンドのお兄ちゃん達。私は仲良しなのだけれど、彼らは「学校帰り自転車に乗って俺達に挨拶してくれる(女子)高校生がいる」と嬉しそうに話していた。スタンド前で「こんばんは」とか言って通り過ぎると、4の練習にもなるし、少なくともお兄ちゃん達は幸せな気持ちになる？ そうか！そうだったのか。挨拶は他者のためにもなるんだ。挨拶をすることで、挨拶された側が「幸せな気持ちになる」これが一番なのかもしれない。そんな幸せが街中に満ち溢れれば、幸せな社会といえるんじゃないか。米興の使命は世に尽くすこと。挨拶で世界を明るくできるんだから、四の五の言わずにやった方がイイ。社会貢献していると実感できれば、種々の罪悪感も和らぐかもよ？**終**

卓球部 2年2組 K. K さん

僕たち卓球部は9月10日に南陽市民体育館で新人体育大会の団体戦・個人戦に挑みます。頼れる先輩方が引退して、新体制になり始めは不安な気持ちもありましたが、切磋琢磨をして日々の練習に打ち込むことで団結力を高めることができました。また、ランニングや休憩時間の短縮などで体力増強に努め、接戦を勝ち抜くスタミナも身につけることができました。技術の面でも互いにアドバイスし合っていくことで確実に成果が現れています。厳しい試合が続くと思いますが、支えて下さった保護者の方々や顧問の先生、先輩方、そして仲間達への感謝を忘れず、男女とも団体優勝を目指して強い気持ちで戦い抜きます。応援よろしくお祈いします。



お詫び：卓球部（男子）原稿が抜けてしまうわ、原稿が違っているやと大変失礼なことが続いてしまいました。本当にスイマセン。お詫びとして、キャプテンと地区シングルス優勝者の「興譲祭の写真」を掲載します。この逆風を、その仕打ち(?)を「県大会の力に！」してもらえれば幸いです。一番に応援します!?

美術部 2年5組 H. A さん

美術部です。正直このまま忘れてくんないかなと心のすみで思っていました。すいません。ちゃんと書きます。

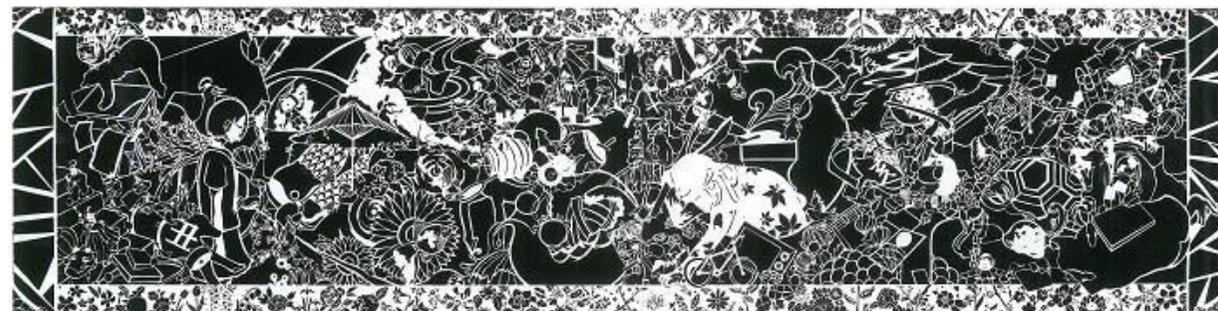
注：依頼書を渡し損ねたのか、提出が無かったので今日書いて頂いた。アリガト!

私達美術部は一年生5人、二年生9人でございます。みんな個性豊かで楽しい人たちばかりです。決して地味ではありません。割とわちゃわちゃしております。でも、まじめにやる時はちゃんとやります。特に10月に運動部で言う“県大会”(正式名称はたしか“県高校美術展”です。たしか。)があるので、二年生はがんばっています。今回は二年生のうち油絵5人、デザイン1人の予定です。とにかくがんばってます。長くならないように宣伝で終わります。



今、ナセBAで“置賜地区高校美術展”をしています。二年生は3人が受賞しました。誰が賞をとったかは実際に行って探してみてください。残念ながらとれてなかった人たちの作品も本当に素敵です。ぜひ見てみてください。18日までです。

素敵なポスターです。週末ナセBAへGO!→



第66回展覧会高賞受賞作品「四季」 絵 藤京子 / 長井工業高校3年 (上:部分拡大図 / 下:全体図)

# 第67回 置賜地区高校美術展

**会期** 2016年9月13日(火)～18日(日)  
午前10時～午後6時30分  
最終日18日(日)は午後1時に閉場し、表彰式を行います。

**会場** 市立米沢図書館 よねざわ市民ギャラリー **ナセBA**  
米沢市中央1丁目10番6号 ☎0238-22-6400  
<http://www.library.yonezawa.yamagata.jp/naseba/>

**主催** 置賜地区高等学校美術連盟  
置賜地区高等学校文化連盟 美術・工芸専門部

